

東京大学地震研究所と研究協力協定を締結しました（2024/3/12）

テーマ：地震・火山噴火研究の連携と協力に関する協定

URL：<https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/about/kengi/>

文部科学省科学技術・学術審議会で策定・建議された「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（第3次）」の5カ年計画（令和6年～10年）を実施するにあたり、計画の中核機関である東京大学地震研究所と、地震・火山噴火研究の連携と協力に関する協定を締結しました。本建議に基づく研究計画は、現在全国41の研究機関の他、9つの行政機関・研究開発法人で構成され、災害科学国際研究所は、前計画（第2次・令和1年～5年）から実施機関として参加してきました。今回第3次計画が実施されるにあたり、新たに5カ年の協定を結びました。

本研究計画は、地震・火山現象の解明と発生予測を目指す観測研究を一層強化・推進するとともに、災害誘因予測や防災リテラシー向上のための研究の充実を図り、災害の軽減に積極的に貢献することを目指します。特に社会の課題解決に向けて着実な成果の創出が期待できる研究項目を「重点研究」として重点的に推進し、我が国における災害科学として特に重要と考えられる対象について「総合的研究」を実施することにより、理学・工学・人文学・社会科学の連携強化を通じた「総合知」により成果を創出します。文理融合を設立理念に掲げる災害科学国際研究所は、本研究計画において重要な役割を担っており、6つの担当研究課題と2つの分担研究課題を中心に貢献していきます。

文責：木戸元之（海域地震学研究分野）